

2023年

7月号

大野城市  
北コミ

# そら 宙まどか通信

vol.76

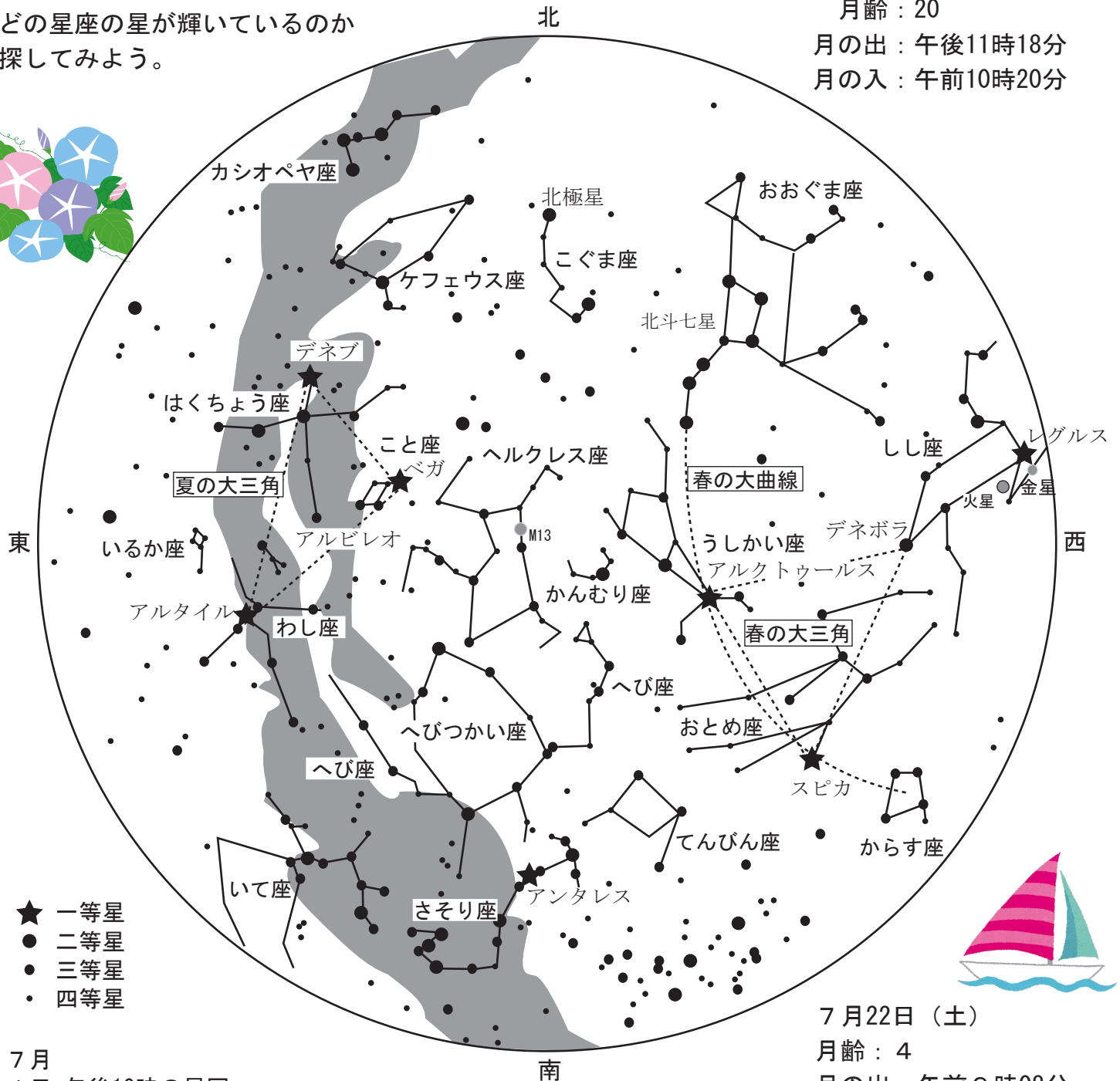
空を見上げて、  
どの星座の星が輝いているのか  
探してみよう。

7月8日(土)

月齢：20

月の出：午後11時18分

月の入：午前10時20分



7月22日(土)

月齢：4

月の出：午前9時08分

月の入：午後10時08分

7月  
1日 午後10時の星図  
15日 午後9時の星図

## 大野城市 北コミュニティセンター

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川一丁目17-1 休館日：毎月第3火曜日(休館日が祝日の場合はその翌日)  
 年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)  
 TEL: 092-513-0099 開館時間：午前9時～午後9時  
 FAX: 092-504-5102

# 今月のイベント

7月7日(金)  
午後7時～午後8時50分

## 「七夕」

短冊に願いを書こう。七夕ミニ工作を開催。  
もちろん星空観測会も開催予定。



7月8日(土)  
午後7時～午後8時50分

## 「てんびん座の星」

誕生日星座なのにあまり注目されない  
てんびん座の星を観測！何色に見える？



7月22日(土)  
午後7時～午後8時50分

## 「さそり座の赤い星」

良く注目される誕生日星座さそり座を観測！  
明るい星も多く、見どころがたくさん。



7月29日(土)  
午後7時～午後8時50分

## 「星の色を見くらべよう」

赤や青、白など星にもいろいろな色があります。  
色の違う星をじっくり見比べてみよう。



# 7月天文カレンダー

- 1日(土) 金星と火星が最接近  
水星が外合
- 2日(日) 半夏生(太陽黄経100°)
- 3日(月) 満月 ○(バックムーン)
- 5日(水) 月の距離が近い(36万 149km)
- 7日(金) 七夕  
地球が遠日点を通過  
(1億5209万3250km)  
小暑(太陽黄経105°)
- 10日(月) 金星が最大光度(-4.5等)  
下弦の月 ●
- 11日(火) 火星とレグルスが最接近
- 12日(水) 月と木星が大接近
- 14日(金) 細い月とプレアデス星団が並ぶ
- 15日(土) 水星とプレセペ星団が最接近
- 17日(月) 金星とレグルスが最接近
- 18日(火) 新月 ●
- 20日(木) 夏の土用(太陽黄経117°)  
月の距離が遠い(40万6289km)  
月と金星が最接近
- 21日(金) 月と火星が最接近
- 23日(日) 大暑(太陽黄経120°)
- 25日(火) 月面Xが見える(午後3時頃)
- 26日(水) 上弦の月 ●
- 27日(木) 水星と金星が最接近
- 29日(土) 水星とレグルスが最接近

## ～7月天文情報～

### 「低い空の観測に挑戦してみよう」

午後7時になっても太陽が輝く西の空に、春の星座「しし座」があります。7月にもなると頭を地面にぶつけそうなくらい傾いて、暗くなるとすぐに沈んでしまいます。そんなしし座にある1等星レグルスに、惑星たちがお別れのあいさつに来るようです。とても低い空なのでなかなか観測が難しいですが、太陽が沈んだころを見計らって挑戦してみよう。

まずは10日に火星がやってきます。空が明るく目で見ることは難しいですが、近くにある明るい金星を頼りに、双眼鏡などで探してみましょう。(金星から左上に進む)【午後8時レグルス高度20度】

次は20日です。この日はレグルスを中心に、火星、金星、細い月が三ツ矢サイダーマークのようになり並びます。午後8時30分ごろなら西の低い空(地平線)が見える場所なら肉眼で観測できる可能性があります。【午後8時30分レグルス高度8度】

最後に29日ごろ水星がやってきます。明るい金星の真上に見えますが、目印の金星がとても低いところで輝くため、西の低い空が良く見える高台での観測が良さそうです。【午後8時レグルス高度8度】 ※金星は8月下旬から夜明け前の空で輝きます。

スタードームまどかFacebook

<https://www.facebook.com/StarDomeMADOKA/> ↓

←スタードームまどかTwitter

<https://twitter.com/StarDomeMADOKA>

北コミュニティセンターホームページ→

<http://onojo-com.info/kita/>

